

降雨に伴う 防災情報 (第 2 報)

福島河川国道事務所では、降雨の影響により、管内の雨量が基準値を超えたため災害対策支部(注意体制:砂防)を設置し警戒にあたっておりますが、阿武隈川水系砂防流域(滑川雨量観測所)における雨量が基準値(連続雨量120mm)を超えたため災害対策支部(警戒体制:砂防)を設置しました。

現在のところ被災情報は入っておりません。今後の防災情報に注意してください。

1. 事務所体制

【最新の体制】

砂防

8月16日

6時50分

阿武隈川水系砂防

警戒体制

2. 雨量情報

8月16日 6時50分 現在

【砂防 雨量基準】

水系名	観測所名	時間雨量 mm	連続雨量 mm
阿武隈川	滑川(松川)	mm	121 mm

	時間雨量	連続雨量
注意体制	—	80mm
警戒体制	40mm	120mm

3. 被災情報

・今のところ被災情報は入っていません。

4. 今後の見通し

・今後、新たな情報が入り次第お知らせします。今後の気象情報等に十分ご注意ください。

《事務所管内の情報は、右記のURLからご覧下さい》

<http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>

< 記者発表会 : 福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ >



お問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

TEL 024-546-4331 (代)

【砂防関係】 工務第一課長 木村 潤爾 (090-3129-4940)